

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： SS工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																																																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																																				
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内を共有、実践している。	●		定期的に全社員で会議を行い、会社の経営理念や経営目標を確認し共有している								8	9																										17																		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令遵守については社長の訓示等でその重要性を全社員に対し随時徹底している。																																		16																			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		公正な取引の重要性を定例会議で社員に周知している。また、見積り金額や条件が不当でないか担当者間、経営層で確認している。																10																		16																			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		公共工事の施工が主であることから、監理技術者及び現場代理人を各工事現場に配置し、道路・河川等の周辺環境の配慮体制を管理している。																																		16																			
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		施工計画書作成や書類管理、機密情報等については日頃から社長から社員に対しその重要性を周知するようにしており、勉強会を行っている。										8.2	9																						16																				
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報の取り扱いについては、入社時及び全体会議の際に個人情報保護の重要性・情報漏洩がないよう指導している。また鍵のかかる書棚で管理している。																																	16																				
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		工事着手の際に工事現場周辺の近隣住民への挨拶回りやちらし等でのお知らせなどを行い、理解と協力を願っている。																																	16	17																			
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●								5					8					10					12	13	14	15	16	17									17																		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●																																						16	17																
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●														8	9																							17																	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●									1	2																												17																	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内でも差別や人権侵害がないことを確認している。	●		顧問社労士に依頼し、ハラスメントに関する研修を実施している。							4.3	5.1			8.5																								16.1	16.2	16.7																
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		現場の朝礼において安全会議を行いKY活動、労働安全活動に努めている。												8.8																																									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金の原則に沿って、従業員(正社員のみ)に公正な待遇を行っている。														8.5																						10.2	10.3																
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		働き方改革により「ノー残業日」を指定して、日頃より実施している。また半日・時間単位で取得できる有給休暇制度の制定や、有給休暇の取得奨励を行っている。																																						10.3															
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		能力開発のために建築施工管理などの講習会や、資格更新・取得・研修への必要経費の支給や勤務時間の調整を行っている。									4	5.5				8	9																																						
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		年一回の健康診断を会社負担で実施している。朝礼等で交通事故や健康管理に関する注意喚起を促している。																		3																			17																
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		高齢者の継続雇用・年齢を問わない中途採用を実施している。																																					16.7																
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●																				3																						8	9.1			11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●																																													8	9.1			11	12					
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●																																														3	4					8	9		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： SS工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		分別の徹底・管理・処理に取り組む、産廃マニフェストに基づき専門業者に委託し適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		エネルギー使用量の把握のため、社内独自の表で管理している。事務所の照明をLEDに交換したり、不要な電気を消すなどして節電を通して省エネに取り組んでいる。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シート等を用いてCO2排出量を算出しており、その削減の為営業車はハイブリッド車へ入替えている。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		建設廃材の処分はマニフェストで管理している。工事では環境に配慮した材料を可能な限り使用している。現場や事務所に観葉植物を置いて環境対策を行っている。						6.6								14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		可能な限り裏紙の利用を推進し、ペーパーレス化に取り組んでいる。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		各現場事務所や会社事務所では、節水に努めるため、社員が見えやすい所に、適切な利用方法を常に意識するような内容の張り紙をしている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		物品の購入にあたってはグリーン購入や、リサイクル製品を購入するよう心掛けている。										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		工事現場においてプランターで四季に合わせた花を植えたり、社内に観葉植物を置いたり緑化を進めている。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		事務所内照明器具のLED化で、エネルギー使用率の改善を目指している。							7.1 7.2 7.3 7.a			9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6					9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		社内全体でマイバッグ、マイボトル持参を推奨している。														12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		営業車にハイブリッド車を導入している。また、営業車使用の際には、可能な限り乗合うことで、自動車の効率的な運用を行っている。											9.4		11.2		13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a			9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： SS工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		独自のチェックシートを用い、防水工事の自主検査を行っている。また、現場検査、発注者検査など段階を踏んだ検査を行うことで、品質管理を高めている。			3.9						9			12.4											
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		事務所階段には、安全に昇降できるように手摺を設置をしている。現場では、通行人がわかりやすい「工事内容表示板」を掲示、歩行者用仮通路への誘導など高齢者、児童等に配慮して現場環境整備を行っている。									9.1	10	11.7									17			
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●	●	会社事務所の外壁材に熊本県産の材木を使用している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15					17			
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●	●								7					12.2	13.1		15								
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●	●								1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●	●									2.3 2.4					8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●	●	定期的に事務所周辺の清掃活動や地域の自治活動へも積極的に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●	●	地域のハザードマップに基づいた避難行動や事前防災対策を社員と共有している。				4										11.5		13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●	●			1.5		3	4							10.2	11.5			13.1				16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●	●												9		11	12	13.1								
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●	●	SDGsの普及啓発のため、普及啓発ポスターを社内に掲示したり、従業員に対する勉強会を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●	●					4						8.6		10.2										17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●	●					4.4						8.5 8.6												17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●	●				2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15				17		

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。